

令和4年度第2回 新居浜市青少年センター運営協議会会議録

1 日 時 令和5年2月16日(木) 午後3時00分～午後3時30分

2 場 所 市民文化センター 別館4階 第5中会議室

3 出席者 委員 14人 ・ 事務局 2人

4 欠席者 委員 6人

5 傍聴者 なし

6 議 題 (1) 議案第5号 青少年善行表彰について
(2) その他

7 会 議

<午後3時00分開会>

○事務局(所長) それでは、ただいまから令和4年度第2回新居浜市青少年センター運営協議会を開会いたします。

会議は、会議資料1ページでございます会次第にそって進めさせていただきます。

まず、出席委員数をご報告申し上げます。本日の協議会にご出席いただいております委員さんは、14名でございます。新居浜市青少年センター運営協議会規則第6条第2項に規定されております定足数は、半数以上でございます。よって、会議は成立していることをご報告申し上げます。

それでは、渡邊会長に開会のご挨拶をお願いいたします。

<会長あいさつ>

○会長(渡邊) 本日は、委員の皆様方には大変お忙しい中またお寒い中、令和4年度第2回新居浜市青少年センター運営協議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。少しは落ち着いた感がありますが、コロナ禍での開催でありますので、皆様のご協力をいただきまして速やかに有効に議事を進行したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

○事務局(所長) ありがとうございました。

次に、教育委員会を代表して、竹林教育委員会事務局総括次長兼社会教育課長に挨拶をお願いいたします。

<教育長あいさつ>

○総括次長 失礼します。教育委員会事務局総括次長兼社会教育課長の竹林です。

本日、教育長はこの運営協議会に出席する予定でしたが、急な公務が入り、残念ながら出席できません。僭越ではございますが、教育長に代わりまして一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、お寒い中、また、年度末のお忙しい中、ご出席いただき、ありがとうございます。資料の中に、青少年の善行表彰がありますが、子どもたちが主体的に判断して行動していること、また、ボランティア活動にも積極的に参加していること、そして、こんな素晴らしい子どもたちが育っていることをうれしく頼もしく思っています。

また、昨年の少年非行概況を見させていただいても、一昨年に比べて刑法犯、特別法犯、不良行為少年のいずれも減少していますが、日頃の皆様の御指導の賜物だと思い、感謝いた

しております。

これからも青少年の健全育成をめざし、温かく見守っていただきますようお願い申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

○事務局（所長） ありがとうございます。

これからの議事進行につきましては、会長に議長役を務めていただきたいと存じます。渡邊会長よろしく願いいたします。

<議 事>

○会 長 議事に入ります前に、お諮りいたします。

本日の協議会を部分公開にいたしたいという件でございます。これより審議していただきます議案第5号につきましては、審議資料に推薦書がございまして、この中に個人情報に記載されておりますので、従前の取り扱いと同様に新居浜市審議会等の公開に関する要綱第3条及び第4条の規定によりまして、個人情報を除いて、部分公開にいたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

○委 員 [異議なし]

○会 長 ありがとうございます。それでは、その部分の審議については、本日は傍聴人の方はいらっしゃいませんが非公開といたします。

<議案第5号、青少年善行表彰について>

○会 長 それでは、議案第5号青少年善行表彰について議題といたします。事務局の説明を求めます。

○事務局（所長） 議案第5号青少年善行表彰についてご説明申し上げます。

本案に関しましては、2ページから10ページに掲載いたしておりますので、順次お目通し願います。まず2ページをお開きください。

今回の表彰候補者は個人が6名ございまして、3つの学校の校長先生から推薦があったものでございます。

[個人情報保護のため省略]

なお、表彰につきましては、令和5年2月22日前後を予定しております。本協議会でご承認をいただきましたら、表彰手続きを執り、学校長に表彰状と記念品をお届けし、卒業式、終業式などの場で伝達していただくように考えております。

以上でございます。ご審議 よろしく願いいたします。

○会 長 ただいま事務局から議案第5号青少年善行表彰についての説明がありましたが、質疑又は何かご意見がございましたら挙手をもってお願いいたします。

○委 員 表彰式は、どちらで行いますか？

○事務局 該当校に表彰状と記念品をお届けし、各学校で表彰していただきます。

○会 長 これにて質疑を終了いたします。それでは、議案第5号を承認することにご異議ございませんか。

○委員 はい。

○会長 ご異議なしと認めます。よって、議案第5号は、承認されました。

<その他>

○会長 以上で、本日より予定しておりました議題は終了いたしました。

その他ということで、この際、何か御意見や御質問などはございませんか。

資料に「令和4年の非行概況」があります。本日は、残念ながら、警察署の委員さんが他の用務のため欠席です。事務局の方で、概要説明をお願いします。

○所長 非行概況説明

○会長 ありがとうございます。

学校教育課の守谷指導主幹から児童・生徒について説明などありましたらお願いします。

○委員（指導主幹） 小中学校の様子をお話しさせていただきます。中学校は3年生の私立入試、公立推薦が終わり一般入試に向けて進路決定の重要な時期です。先生方も学年末の締めくくりの大変忙しい時期を迎え頑張っています。

非行状況については、委員会に報告されている事案は万引き、家出、バイク盗難です。万引きは低年齢化しています。SNSトラブルは、警察介入で解決した事案があります。不登校については、ここ数年増加傾向にあります。特に気になるのは、小学校低学年が増えてきていることです。コロナ禍の影響もありますが、学習意欲がなかったり、家庭環境の影響等個々の原因が複雑化、多様化しています。学校全体で対応し、スクールソーシャルワーカー（SSWR）等いろいろな関係者に入って頂いて、その子の居場所づくり、登校できるように努力しています。

○委員（子育て支援課長） 不登校の対策等で、SSWRに活動してもらっています。その中の要因の一つヤングケアラーについてお話しさせていただきます。昨年夏休み、教育委員会の協力をいただいて小中学校の先生方に動画で研修して頂きました。1月からはSSWRの活動を増やしていただき、高校生にも対応しています。ヤングケアラーについて多くの方に知って頂くためにもいろいろな会合に参加させて頂いてお話しさせて頂いています。気になる子どもがいたら、その情報を子育て支援課に寄せていただき、支援の必要な子どもを見つけていきたいと思えます。現在、180名ほどの支援、見守りをしています。よろしくお願いします。

○会長 貴重なお話を伺うことができました。こういう生きづらい世の中です。皆様のそれぞれのお力をそれぞれの分野で生かしていただけたらと思えます。

<閉会>

○会長 ほかに無いようですので、これをもちまして令和4年度第2回青少年センター運営協議会を閉会いたします。ご審議お疲れさまでした。ありがとうございます。

○事務局（所長） ありがとうございます。